

中期経営方針の概要と進捗

中期テーマ

ドメインの拡張

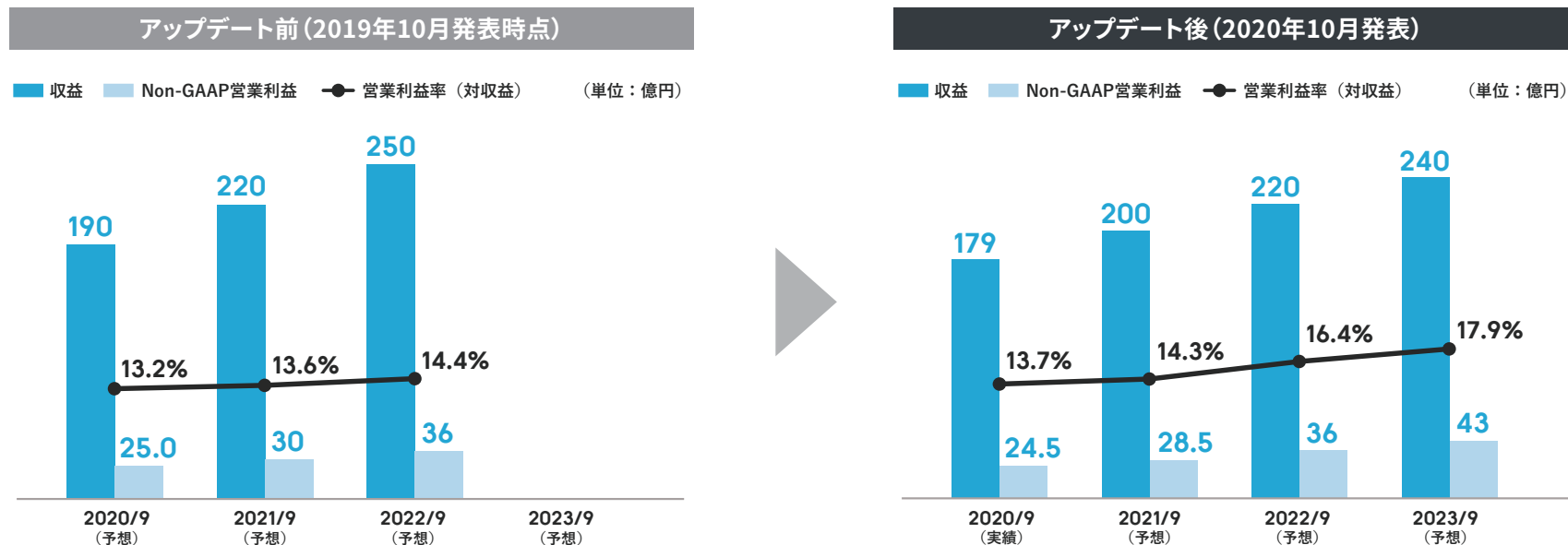
当社グループの中期経営方針では、予測が困難な現代においても、環境変化に強く、即応できる経営を行っていくべく、単年ごとに見直しを実施する「ローリング方式」を採用しています。

前回の中期経営方針公表時である2019年10月には、中期テーマを「ドメインの拡張」と設定し、各セグメントの拡張の方向性を示しました。その当時から今回のローリングに至るまでの間には、新型コロナウイルス感染症の流行という大きな社会変化がありました。今回のローリングでは、withコロナ時代を見据えながら、目の前で起きている大きな変化を成長の機会と捉え、方針をアップデートしています。

中期経営方針の全体像



予算計画(連結)



各セグメントの見通し

デジタルマーケティング事業

環境適応による増収増益での
持続的成長を見込む

- EC広告領域、データソリューション領域を成長ドライバーに育成
- 電通グループとの協業促進により、市場シェアの拡大を目指す

メディアプラットフォーム事業

各事業の成長による増収、赤字幅の
縮小により3年後の黒字化を目指す

- ユーザ課金領域への注力により、安定した収益の拡大を見込む
- D2C領域の事業開発を強化し、新規事業創出による収益拡大を図る

新たな事業セグメントへの拡張

保有する資本の活用によって、
スポーツ、シェアリング
アセット、エンタメ領域などの
業界へフォーカスし、
DX需要を取り込む